

Q

受入れの時に工夫したことはありますか？

前職がケアマネだったので高齢者とのコミュニケーションには自信がありました。若い子とのコミュニケーションとなると、正直不安もありました。アセスメントをきちんと行って、本人の気持ちを引き出せるよう工夫していました。

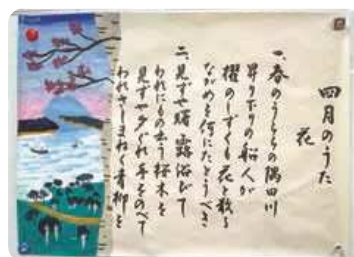
また、本人の性格が、石橋を叩いて渡るような性格で、とにかく慎重で自分なりの回答を得るまで時間がかかりました。そのため、本人のペースに合わせてながら、一步を踏み出せるような促しを心がけていました。

Q

印象に残っていることはありますか

体験初日、一緒に清掃をする方々へ、今まで働いていなかったことを伝えるかどうかという話になった時、本人から「自分で伝えたい」と申し出がありました。その申し出がきっかけで、一緒に働く方とすぐに打ち解けられました。また、本人が利用者の方と視線を合わせて話し出すのを見たとき、介護に必要な基本的な接遇がすでに身につけていることに驚きました。もともと、本人の特性もあったのだと思います。

体験を進めるごとに、デイサービスで帰りの会の司会をやらしてもらったり、歌をうたってもらったり、正直、本人にとっては嫌なことだったと思いますが、逃げずに取り組んでくれました。そういった姿をみると本当に変わったと思います。



特技の書道を活かし本人が歌詞を書いたもの

Q

今後の意気込みをお願いします

きっかけは作りましたが、どんなことも本人が主で自発的に動いていました。やらされているという感覚がなかったからこそ、体験も続いたと思います。今回の方のように、少しのきっかけがあれば変わることができ、福祉現場の戦力になる、ダイヤモンドの原石みたいな方々が地域にはたくさんいると思います。

今後も当施設での体験を活かして、次のステップへ進める方を増やしていけるよう取り組んでいきたいと思っています。

就労体験を行った本人の声

介護士の友達から、介護の話聞く機会があり、「自分にもできることがあるかもしれない」と思い、相談員との面談で話をしたところ、就労支援を紹介してもらいました。

体験中は、職員の方々と一緒に施設の掃除を行いましたが、ついていくのが大変で続けられるかなと思う時もありました。ですが、丁寧に教えていただき、チームで仕事をしているという感覚もあり、続けることができました。

現在は、施設で送迎の添乗、レクの補助、トイレの誘導等、直接利用者に関わる仕事をしています。就労体験を始めた当初は、「私なんかにはできることは

ない」と思っていたのですが、今、できることが多くなっている自分を発見するたび、成長を実感でき、嬉しいです。利用者の方に褒めてもらい、嬉しくて涙が出た時もありました。

今でもわからないことはたくさんありますし、緊張もします。コミュニケーションも苦手で、「この対応で大丈夫かな」と思う時もありますが、自分のペースで仕事が続けることができている。今後は、介護福祉士の資格を取得したいと思っています。

